



ちょっと一息 ウォーキングコース 立ち寄りスポット

泉北丘陵一帯は、日本で最古最大の須恵器生産地。

5世紀から9世紀にかけて、日本で最古最大の須恵器生産地であった泉北丘陵一帯。「日本書紀」に書かれた「茅渟県陶邑」にあたる「陶邑窯跡群」と名付けられました。泉北ニュータウンの開発工事前の調査で、多くの窯跡が発掘され、千数百年の時を経て日本最大の須恵器生産地が姿を現したのです。

1 堺市文化財調査事務所(文化財課分室)

市内の遺跡を発掘調査し、出土品を管理する施設。陶邑窯跡群から出土した須恵器などを展示しています。



●開館時間：9時30分～17時
●休館日：土・日曜、祝日、年末年始 ●入館料：無料
●TEL.072-273-6101

2 野々井遺跡

須恵器生産に携わった人々が暮らした大規模な集落跡が発見された場所。現在は公園となって地下に保存されています。

3 牛石古墳

石室に用いられた天井石の地表に現れていた部分の形が、横たわった牛の姿に似ていたことが名前の由来とされています。

9 梅第61号窯跡

泉北丘陵の窯のうち、規模が大きく保存状態が良いため、須恵器生産の様子がうかがえる好資料として、樹脂により原寸で複製されたものです。

4 法道寺

7世紀中頃に法道上人によって開かれたとされる高野山真言宗の寺院。往時は多くの子院があった大寺院で、鎌倉時代の食堂と南北朝時代の多宝塔は国の重要文化財に指定されています。食堂が現存する寺は大阪府では天野山金剛寺とこの法道寺だけです。



5 感徳寺

江戸時代のマリつき唄に「一に生駒の聖天さん、二に上神谷の妙見さん、三に讃岐の金刀比羅さん」と数え唄われており、「大阪の三大妙見」のひとつとして今日なお多くの信仰を集めています。本堂の側壁に施された彫刻が見事。



6 高倉寺

705年に行基が開基。行基建立の四十九院のひとつで、高倉天皇から「大修恵山高倉寺」という山号寺号を下されるなど隆盛を極めました。が、戦いで焼失したと伝えられています。その後再建され、金堂をはじめ多くの仏堂が密集して建ち、江戸時代の寺院空間を今に伝えています。



7 大蓮公園

公園の名前の由来でもある大蓮池が公園の1/3を占める。緑と水豊かな美しい公園には多くの野鳥が集います。桜の名所としても人気で、満開の桜が水面に映える様子は圧巻です。また、芝生広場などもあり憩いの場としても親しまれ、はにわ広場ではかわいい埴輪のオブジェが迎えてくれます。



10 荒山公園

もともとは多治速比売神社の社有地で、総面積17万3,510㎡の広さを誇ります。2月中旬～3月上旬には梅林の47品種約1,400本の梅が、4月には芝生広場の桜が満開となる花の名所として有名。泉北タカシマヤ屋上から97年に移設された動く彫刻のモニュメント「風のあいさつ」がシンボルです。



8 多彩な施設(大蓮公園) NEW OPEN!

「OUR HOME PARK -ふるさとの公園-」をコンセプトに整備され、キャンプサイトの他、バーベキュー施設、マウンテンバイク・BMXなどのコースが新設されます。また、旧泉北すえむら資料館が再生され、カフェや図書館に生まれ変わります。(2020年中OPEN)



11 多治速比売神社

6世紀頃の創建といわれ、もともとは隣接する荒山公園も神社の境内地だった広大な神社。厄除け・安産・縁結びの神として多くの人々の信仰を集めています。龍・雲・波・蟻螂・海藻・貝類など多様な装飾彫刻が施された現在の本殿は、室町時代の建物で国の重要文化財です。



12 小谷城郷土館

鎌倉時代より続く和泉の豪族小谷家伝来の古美術品をはじめ、懐かしい生活用品や農具、武家用具、須恵器などを展示。江戸時代後期の大和棟造りの母屋と、旧米蔵を持つ門長屋も必見です。

●開館時間：10時～16時 ●休館日：月曜日(祝日の場合は翌日)、夏期(8月1日～31日)、冬期(12月25日頃～1月8日頃) ●入館料：大学生以上200円、小・中・高校生100円 ●TEL.072-296-8435



13 櫻井神社

鎌倉前期に建立された割拝殿形式の建物は、堺市唯一の国宝建造物。建物の中央が通路となっている珍しい構造をしています。毎年10月の5日に近い日曜日の秋の例大祭に奉納されている「上神谷のこおどり」は、室町時代の風流踊りの姿を色濃く残す国選択・府指定無形民俗文化財。



14 光明池

昭和11年に完成した大阪府内最大の貯水量を誇る灌漑用の人工池。広大な池にアーチを描く光明池大橋が印象的です。光明池緑地として整備された周辺一帯は「大阪みどりの百選」にも選ばれ、さまざまな野鳥が観察できる野鳥の森になっています。

